

マイナビティーンズラボ

【2021年】ティーンが選ぶトレンドランキングを発表！

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）が運営する、ティーンのマーケティングやリサーチを行う『マイナビティーンズラボ』（<https://teenslab.mynavi.jp/>）は、「2021年ティーンが選ぶトレンドランキング」を発表しました。

本ランキングは、2021年に流行した「ヒト・コト・モノ・コトバ」の4ジャンルについて、13～19歳の女性1,176名のアンケート回答を集計したものです。



【ランキング概要】

2021年のティーントレンドは、特に「YouTube」「TikTok」での拡散をきっかけに話題となる傾向となりました。この流れは2021年上半期トレンドランキング※から顕著に見られるようになり、ティーントレンドはこのふたつのSNSを中心に生まれていると言えます。

また、TVを中心に活躍するタレントがYouTubeへ進出し、一方でYouTuberやTikTokerのTV進出が活発になるなど、SNSとTVの距離が縮まったことで「TVとSNSの相互波及」も起こりました。タレントやインフルエンサーの情報発信手段が多様化していることがうかがえ、その結果が今年のランキングにも反映されています。

※（参照）2021年上半期 ティーンが選ぶトレンドランキング https://www.mynavi.jp/news/2021/06/post_31135.html



【ヒト篇 (TOP3)】

1位：なにわ男子 (28.7%)

10月にグループの単独 YouTube アカウントを開設。チャンネル登録者数はすでに 56.3 万人 (11/15 時点) を記録。11/12 にはメジャーデビューを果たした。メンバーの道枝駿佑さんは 10 月からスタートしたドラマ「消えた初恋」で目黒蓮 (Snow Man) さんと W 主演を務めるなど、個人での活躍にも注目が集まっている。

2位：コムドット (25.9%)

「地元ノリを全国ノリに」「放課後の延長」をスローガンに活動している男性 5 人組 YouTuber。チャンネル登録者数は 250 万人を越えた。11 月に発売されるファッション誌「ViVi」1 月号では、YouTuber としては初の表紙を飾ることも決まっており、更なる活躍が期待される。

3位：山田裕貴 (15.6%)

「コト」部門 1 位の映画「東京リベンジャーズ」の「龍宮寺堅 (ドラケン)」を熱演。また、同じくランクインしているドラマ「ハコヅメ」でも三浦翔平さん演じる源との「モジャツン」ペアの「ツン」こと山田武志を演じるなど、多くの話題を集めた。



【コト篇 (TOP3)】

1位：東京リベンジャーズ (37.1%)

2017 年より「週刊少年マガジン」で連載中の人気漫画。2021 年 4 月に TV アニメが放送されると、瞬く間に話題となり、作中のキャラクターを「推す」ティーンが急増。また、北村匠海さん主演の実写映画は興行収入 43.8 億円 (2021 年 9 月末時点) を突破した。

2位：ドラマ「ドラゴン桜」(21.8%)

2005 年に放送された前作の 15 年後を舞台にし、初回から Twitter “世界トレンド 1 位” を獲得。今作は高橋海人 (King & Prince) さんをはじめとする若手キャストが出演したことで話題に。最終回では前作の出演者との新旧・東大専科豪華共演というサプライズ演出に、Twitter を中心に歓喜の声が続出した。

3位：「Butter」BTS (20.7%)

グローバルスーパースター BTS が 5 月 21 日に世界同時リリースした英語曲。全米シングルチャート「Billboard Hot 100」にて発売初週から 7 週連続 1 位を獲得し全世界で大ヒットとなった。TikTok や YouTube などで“踊ってみた動画”が拡散されたことでも話題に。



【モノ篇 (TOP3)】

1位：マリトッツオ (41.6%)

丸いブリオッシュ生地に生クリームを挟んだイタリアンスイーツ。たっぷりの生クリームを挟んだ滑らかな断面が「映える」とティーンを中心に話題となり SNS 上で数多く投稿された。苺やピスタチオを組み合わせたシンプル且つ華やかな見た目も人気の要因。

2位：SHEIN(シーイン) (30.5%)

中国発ファストファッション通販サイト。「韓国ファッションがプチプラで買える」と TikTok を中心に話題に。驚くべきは品数の豊富さと価格帯で、アクセサリーは 100 円以下、トップスでも 2,000 円以内で買えるものが多数。新作が毎日入荷される点も、トレンドのサイクルが早いティーンから支持される理由のひとつ。

3位：97%(キューナナパーセント) (25.4%)

フリー株式会社からリリースされた最新プリ機。韓国のトレンド“クアंक”（着飾っているようで着飾っていないという言葉の略語）が機能に取り入れられており、自然な抜け感で「プリなのにやり過ぎていない」と好評を博し Instagram を中心に瞬く間に広まった。



【コトバ篇 (TOP3)】

1位：ひよってるやついる？ (50.1%)

「コト」部門 1 位「東京リベンジャーズ」に登場する最強不良グループ・東京卍會の総長・マイキーこと佐野万次郎のセリフ。作中では仲間に発破をかけたり鼓舞する言葉として使われているが、あまり馴染みのないフレーズなことから TikTok で使われたし、友達との会話などで使用するティーンが続出。（例）これから遊び行くけど、ひよってるやついる？

2位：ここ舞香ん家だから (27.8%)

2019 年 7 月のバラエティ番組「しゃべくり 007」にゲストとして出演した山本舞香さんが、エピソードとして話した兄の彼女に対して放ったセリフ。TikTok 上の音源として今年の 5 月頃から使用され、山本舞香さん本人も動画を上げたことで話題となった。

3位：顔面大優勝 (20.3%)

顔が 1 番かっこいい、美しいヒトやキャラクターを表す時に使うフレーズ。アイドルファンやアニメファンの間で推しを表すときに使われ、Twitter や TikTok で話題となった。最近ではペットなどに対しても使うティーンがみられる。（例）推しの顔面大優勝。

※ トップ 10 をはじめ、ランキングの詳細はサイトで公開中！

<https://teenslab.mynavi.jp/column/trendranking2021/>

<マイナビティーンズラボ「2021 年ティーンが選ぶトレンドランキング」概要>

調査方法：『マイナビティーンズ』メンバー213 名よりフリーアンサーで抽出したワードの中から、JK 編集部が 4 つのジャンルごとに 30 項目をピックアップ。その中から『マイナビティーンズ』会員に複数選択式アンケートを実施。

回答数：13～19 歳の女性 1,176 名【複数選択式】

調査期間：2021 年 10 月 8 日（金）～10 月 27 日（水）

『マイナビティーンズラボ』とは？

「マイナビティーンズラボ」は、ティーン向けプロモーション事例やティーンの最新トレンド、約 7,700 人の JK メンバーで自主調査したリサーチデータなど、ティーンプロモーションをお考えの皆様役に役立つ情報発信を行う 10 代マーケティングの総合情報サイトです。（URL：<https://teenslab.mynavi.jp/>）

なお、「ティーンが選ぶトレンドランキング」は 2015 年から実施し、今年で 7 年目。